



主力事業：貨物運送・倉庫業

- 本社所在地：新潟県佐渡市
- 事業概要：一般貨物自動車運送業、倉庫業、産業廃棄物収集運搬業、建設業
- 常時使用する従業員：62名
(2026年7月時点)
- 現在の売上高：12億円
(2026年7月期)
- 法人番号：6110001027752
- Web：https://nakagawa-transport.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
中川 清也

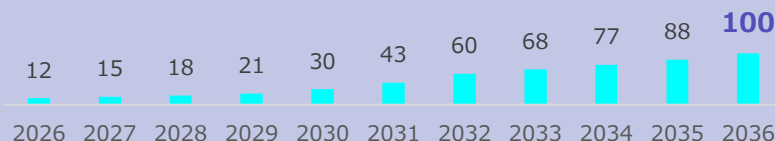
物流で佐渡を変える、佐渡から世界へ

当社は地元佐渡で創業して以来、「三方よし」の経営理念のもと、物を右から左へ運ぶだけでなく物流の合理化で社会を良くすることを大切にし、コシヒカリやおけさ柿などの特産品から食品・日用品、建設資材まで幅広い輸送を担ってまいりました。保管から配送までの一貫体制が、大手荷主から元請けに選ばれてきた強みです。佐渡金山の世界遺産登録を機に観光・インバウンドが伸び、島の物流需要は拡大・多様化しています。船便や天候に左右される離島物流の仕組みを変え、島の農水産物や食品を新潟県内外、そして世界へつなぐ架け橋となります。産業と暮らしを支え、若者が佐渡で働き続けられる地域をつくることで、売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高100億円達成に向け、倉庫を起点とした保管・配送の一括受託の拡大により年率23%程度の成長を目指す。



課題

- ・ 自社に冷凍・冷蔵倉庫がないことによる保管需要の取りこぼし
- ・ 人員と設備の余力不足による大手荷主の引合いの受注見送り
- ・ 島内で分かれた本社と営業所による人員配置のロス
- ・ 島内の人口減少による若手人材の確保難
- ・ 倉庫用地の確保難による新潟県内での保管能力の頭打ち

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 佐渡島内への冷凍・冷蔵の営業倉庫（約300坪）の新設による保管・配送の一括受託
- ・ 新拠点（敷地約5,500坪）への本社・営業所の集約と、事務所と一体のドライ倉庫（延べ約500坪）の新設
- ・ 農協や大手食品卸からの保管・管理・配送の一括受託の拡大
- ・ 島内配送のシェア拡大と、佐渡を起点とした県内取引の拡大
- ・ 佐渡と新潟県内での倉庫の増設による保管能力の段階的な拡大
- ・ 本州側で毎日20～30台が走る協力会社網を生かした輸送力拡大

実施体制

- ・ 経営陣直轄チームにより重点プロジェクトの進捗管理と部門横断の連携を担保
- ・ 月次で進捗モニタリング会議を開催、KPI管理を徹底
- ・ 賃上げによる魅力的な職場創りと人材確保
- ・ 設備投資と人材投資のバランスを図りつつ持続的な成長資金の確保を実施